



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファシステムズ  
 コード番号 4719 URL <https://www.alpha.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 潔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画本部担当 (氏名) 高田 諭志 TEL 044-733-4111  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	17,387	7.3	2,059	6.1	2,091	6.2	1,432	6.7
2022年3月期第2四半期	16,211	11.9	1,942	34.2	1,969	33.7	1,342	35.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	102.03	—
2022年3月期第2四半期	95.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	47,091	38,773	82.3
2022年3月期	46,824	38,122	81.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 38,773百万円 2022年3月期 38,122百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	55.00	80.00
2023年3月期	—	35.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当25円00銭 記念配当30円00銭

### 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	3.3	4,200	4.1	4,240	3.8	2,900	4.0	206.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	14,052,400株	2022年3月期	14,052,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	13,159株	2022年3月期	13,007株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	14,039,318株	2022年3月期2Q	14,039,590株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年11月14日（月）にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	9
3. その他 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、世界情勢の緊迫化と急激な為替レートの変動により資源・原材料価格が高騰し、依然として厳しい状況で推移いたしました。特に急激な円安は、輸出に好影響を与える一方で国内市場に深刻な物価高をもたらし、景気の先行きは不透明感を増していきました。

情報サービス業界では、先端技術の活用で事業を変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)を中核として、企業の戦略的なシステム投資が進められました。これにより、様々な分野でデジタル化のためのシステム開発及び技術開発が活発化しております。

通信システム分野では、第5世代移動通信(5G)が通信インフラとして普及しつつあり、次の世代の通信規格に向けた検討や更なる高速・大容量・省電力を実現する通信サービスの構想が進展しております。

このような事業環境の中、当社は開発体制の拡充を継続し、ソフトウェア開発事業の維持・拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は17,387百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は2,059百万円(前年同期比6.1%増)、経常利益は2,091百万円(前年同期比6.2%増)、四半期純利益は1,432百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

### <セグメント別の概況>

文中における金額につきましては、セグメント間の内部振替前の数値となります。

#### ①ソフトウェア開発関連事業

##### i) 通信システム

次世代通信システム関連の売り上げが見込みよりも低調に推移したことにより、売上高は4,451百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

##### イ) ノード

コアネットワーク(基幹通信網)関連の売り上げが減少したことにより、売上高は1,169百万円(前年同期比7.2%減)となりました。

##### ロ) モバイルネットワーク

業務用無線関連の売り上げが減少したことにより、売上高は1,133百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

##### ハ) ネットワークマネジメント

放送用の通信ネットワーク及び固定通信ネットワーク関連の売り上げが減少したことにより、売上高は2,149百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

ii) オープンシステム

流通・サービス及び金融関連の売り上げが増加したことにより、売上高は11,912百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

イ) 公共

エネルギー関連の売り上げが減少したことにより、売上高は2,627百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

ロ) 流通・サービス

Eコマース関連の売り上げが増加したことにより、売上高は5,081百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

ハ) 金融

決済システム関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,450百万円（前年同期比42.3%増）となりました。

ニ) 情報通信

企業や消費者向けのサービス基盤関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,494百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

ホ) その他

社内情報システム関連の売り上げが増加したことにより、売上高は1,258百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

iii) 組み込みシステム

車載システム関連の売り上げが増加したことにより、売上高は612百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

②その他

文教ソリューション関連の売り上げが増加したことにより、売上高は410百万円（前年同期比60.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ267百万円増加し、47,091百万円となりました。これは、売掛金の回収が進んだことにより、売掛金及び契約資産が1,065百万円減少した一方で、定期預金の新規預入等、投資その他の資産が1,363百万円増加したことが主な要因であります。

負債は、前事業年度末に比べ383百万円減少し、8,318百万円となりました。これは、買掛金が173百万円減少したことが主な要因であります。

純資産は、前事業年度末に比べ650百万円増加し、38,773百万円となりました。これは、剰余金の配当により利益剰余金が772百万円減少した一方で、四半期純利益の計上により利益剰余金が1,432百万円増加したことが主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年

度末に比べ37百万円減少し、22,162百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,050百万円となり、前年同期比で373百万円増加いたしました。

これは、売上債権及び契約資産が285百万円減少、仕入債務が200百万円増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,316百万円（前年同期は49百万円の獲得）となりました。

これは、定期預金の預入による支出が1,000百万円増加したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は772百万円となり、前年同期比で420百万円増加いたしました。

これは、創立50周年記念配当により配当金の支払額が420百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,700,793	22,662,956
売掛金及び契約資産	8,556,001	7,490,305
有価証券	1,499,953	1,499,953
仕掛品	8,583	11,298
その他	238,804	356,005
流動資産合計	33,004,137	32,020,519
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,244,378	4,150,255
土地	5,173,538	5,173,538
その他（純額）	123,629	107,343
有形固定資産合計	9,541,546	9,431,137
無形固定資産	24,429	21,693
投資その他の資産		
投資有価証券	792,694	1,079,530
その他	3,462,880	4,540,040
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,254,575	5,618,570
固定資産合計	13,820,551	15,071,401
資産合計	46,824,688	47,091,920
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,380,293	1,206,959
未払法人税等	860,989	879,035
賞与引当金	1,219,722	1,634,239
役員賞与引当金	—	86,000
その他	3,717,672	3,037,969
流動負債合計	7,178,677	6,844,203
固定負債		
退職給付引当金	1,283,906	1,235,110
その他	239,147	239,147
固定負債合計	1,523,054	1,474,257
負債合計	8,701,731	8,318,461
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	20,960,509	21,620,811
自己株式	△38,352	△39,015
株主資本合計	38,069,757	38,729,396
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,199	44,063
評価・換算差額等合計	53,199	44,063
純資産合計	38,122,956	38,773,459
負債純資産合計	46,824,688	47,091,920

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	16,211,642	17,387,107
売上原価	12,163,838	13,188,241
売上総利益	4,047,803	4,198,866
販売費及び一般管理費	2,105,785	2,139,037
営業利益	1,942,017	2,059,829
営業外収益		
受取利息	9,031	12,581
受取配当金	1,820	550
受取賃貸料	18,160	18,160
その他	6,349	8,389
営業外収益合計	35,361	39,681
営業外費用		
賃貸収入原価	8,188	8,435
その他	84	0
営業外費用合計	8,272	8,435
経常利益	1,969,106	2,091,075
特別利益		
固定資産売却益	1,227	761
投資有価証券売却益	10	—
特別利益合計	1,237	761
特別損失		
固定資産除却損	3,280	—
特別損失合計	3,280	—
税引前四半期純利益	1,967,063	2,091,837
法人税、住民税及び事業税	712,844	731,660
法人税等調整額	△88,710	△72,292
法人税等合計	624,133	659,368
四半期純利益	1,342,930	1,432,468



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,967,063	2,091,837
減価償却費	123,186	110,499
賞与引当金の増減額 (△は減少)	426,137	414,517
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,383	△48,796
受取利息及び受取配当金	△10,851	△13,131
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	780,407	1,065,696
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△54,084	△2,715
仕入債務の増減額 (△は減少)	△373,452	△173,334
その他	△636,160	△695,150
小計	2,226,617	2,749,422
利息及び配当金の受取額	10,848	9,660
法人税等の支払額	△560,172	△708,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,677,293	2,050,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△500,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	500,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△48,715	△16,343
有形固定資産の売却による収入	8,700	—
無形固定資産の取得による支出	△2,776	—
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△999,900	△1,399,900
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,105,990	1,100,000
その他	△14,188	△113
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,109	△1,316,357
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△574	△663
配当金の支払額	△351,124	△771,513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△351,698	△772,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,374,704	△37,837
現金及び現金同等物の期首残高	20,032,135	22,200,793
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,406,840	22,162,956

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りにつきましては、前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した内容から重要な変更はありません。

## (セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	15,955,487	256,154	16,211,642	—	16,211,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	250	△250	—	—	—
計	15,955,737	255,904	16,211,642	—	16,211,642
セグメント利益	1,928,927	19,573	1,948,501	△6,483	1,942,017

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6,483千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	16,977,011	410,096	17,387,107	—	17,387,107
セグメント間の内部 売上高又は振替高	229	△229	—	—	—
計	16,977,241	409,866	17,387,107	—	17,387,107
セグメント利益	2,025,088	38,399	2,063,487	△3,657	2,059,829

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,657千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
ノード	1,259,490	1,169,069	△7.2	2,416,937
モバイルネットワーク	1,203,502	1,126,696	△6.4	2,434,817
ネットワークマネジメント	2,363,395	2,149,075	△9.1	4,609,032
通信システム	4,826,388	4,444,841	△7.9	9,460,786
公共	2,711,096	2,626,582	△3.1	5,712,622
流通・サービス	4,504,544	5,081,592	12.8	9,239,978
金融	1,018,841	1,450,150	42.3	2,258,816
情報通信	1,358,325	1,494,720	10.0	2,962,074
その他	1,055,400	1,258,756	19.3	2,145,166
オープンシステム	10,648,208	11,911,803	11.9	22,318,658
組み込みシステム	555,729	612,460	10.2	1,124,535
ソフトウェア開発関連事業	16,030,326	16,969,105	5.9	32,903,981
その他	256,143	417,429	63.0	982,369
合計	16,286,469	17,386,535	6.8	33,886,350

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ②受注状況

## イ) 受注高

(単位：千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
ノード	1,291,246	1,164,146	△9.8	2,615,763
モバイルネットワーク	1,143,445	1,107,387	△3.2	2,412,115
ネットワークマネジメント	2,337,954	2,224,234	△4.9	4,775,417
通信システム	4,772,646	4,495,768	△5.8	9,803,296
公共	2,601,990	2,614,277	0.5	5,613,337
流通・サービス	4,624,265	5,493,318	18.8	9,311,361
金融	1,101,216	1,578,766	43.4	2,367,335
情報通信	1,594,011	1,510,046	△5.3	3,167,263
その他	1,091,024	1,150,623	5.5	2,311,409
オープンシステム	11,012,508	12,347,032	12.1	22,770,707
組み込みシステム	592,716	686,281	15.8	1,109,277
ソフトウェア開発関連事業	16,377,871	17,529,082	7.0	33,683,281
その他	707,268	778,465	10.1	1,324,961
合計	17,085,139	18,307,547	7.2	35,008,243

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ロ) 受注残高

(単位:千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
ノード	575,841	737,988	28.2	743,112
モバイルネットワーク	300,814	317,990	5.7	343,865
ネットワークマネジメント	627,531	824,903	31.5	749,744
通信システム	1,504,187	1,880,882	25.0	1,836,722
公共	1,073,778	1,071,360	△0.2	1,084,804
流通・サービス	2,885,494	3,248,882	12.6	2,837,155
金融	389,748	544,442	39.7	415,825
情報通信	765,092	747,174	△2.3	731,848
その他	420,068	441,013	5.0	549,146
オープンシステム	5,534,181	6,052,872	9.4	5,618,781
組み込みシステム	187,011	208,586	11.5	134,765
ソフトウェア開発関連事業	7,225,380	8,142,340	12.7	7,590,269
その他	847,016	1,110,527	31.1	742,158
合計	8,072,397	9,252,868	14.6	8,332,428

(注) 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値となります。

## ③販売実績

(単位:千円)

セグメント及び事業の区分	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増減率 (%)	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
ノード	1,259,490	1,169,270	△7.2	2,416,736
モバイルネットワーク	1,202,631	1,133,262	△5.8	2,428,251
ネットワークマネジメント	2,293,782	2,149,075	△6.3	4,609,032
通信システム	4,755,904	4,451,608	△6.4	9,454,019
公共	2,711,096	2,627,721	△3.1	5,711,416
流通・サービス	4,504,544	5,081,592	12.8	9,239,978
金融	1,018,774	1,450,150	42.3	2,258,816
情報通信	1,355,578	1,494,720	10.3	2,962,074
その他	1,053,859	1,258,756	19.4	2,145,166
オープンシステム	10,643,853	11,912,942	11.9	22,317,452
組み込みシステム	555,729	612,460	10.2	1,124,535
ソフトウェア開発関連事業	15,955,487	16,977,011	6.4	32,896,008
その他	256,154	410,096	60.1	978,706
合計	16,211,642	17,387,107	7.3	33,874,714

(注) 金額はセグメント間の内部振替前の数値となります。